

会報

第47号

いまだ青春

(題字は野村萩市長)

編集発行

公益社団法人
萩広域シルバー
人材センター

◆ 主な内容

- ・新年あいさつ
- ・午年に聞く
- ・奉仕活動

有備館

シルバー人材センター事業普及月間にあわせて障子張替奉仕作業を行いました。

平成二十六年 元旦

理事長	池永	勲
理事	伊藤	三夫

理事	金子	勝子
事務局長	増野	久一

監事	田原	中村
事務局長	神田	伊藤

監事	安子	勝子
事務局長	公照	久一

職員一同



あけまして
おめでとう
ござい



新年あけましておめでとうございます。このたびは、会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、七月二十八日に萩市東部地域（田万川・須佐・むつみ地域）を記録的な豪雨が襲い、甚大な被害をもたらしました。被災された皆様に、改めて心よりお見舞いを申し上げます。

萩市では、九月十七日に災害復興局を須佐総合事務所内に設置し、災害からの一日も早い復興と被災された皆様の生活の再建、新たなまちづくりに全力で取り組んでいます。

さて、国内景気は緩やかに回復しつつあるものの先行きの不透明感は依然解消されず、地域経済を取り巻く環境は、全般的に厳しい状況が続いております。

新年あけましておめでとうござい

シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、七月二十八日の記録的豪雨により山口県北部地域では、甚大な被害が発生しました。現在、国及び各行政機関、また、地域の方々等により復旧・復興が進められています。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い地域の復興を願っております。

さて、会員の皆様には日頃、「自立・自立・共働・共助」の理念のもと、地域社会の活性化に貢献されておられるに対し、敬意と感謝を申し上げますとともに、私ども行政の数々の業務などについても多大なご支援・ご協力をいたしており、心からお礼申し上げます。

社会情勢に目を転じてみると、



野 村 興 児
萩 市 長

新年のごあいさつ



萩 市 長
野 村 興 児



理事長
池 永 勲

新年あけましておめでとうござい

会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、七月二十八日に萩市東部地域（田万川・須佐・むつみ地域）を記録的な豪雨が襲い、甚大な被害をもたらしました。被災された皆様に、改めて心よりお見舞いを申し上げます。

萩市では、九月十七日に災害復興局を須佐総合事務所内に設置し、災害からの一日も早い復興と被災された皆様の生活の再建、新たなまちづくりに全力で取り組んでいます。

萩市では、農・水・商の連携支援、「萩ブランド」の創出、市内への企業誘致、起業化支援などの取り組みを通じて、販路拡大・雇用拡大を図り、農林水産業及び商工業の振興に努めているところです。

現在、我が国では、少子高齢化の急速な進行により、本格的な人口減少社会を迎える。労働力人口の減少が見込まれています。このような状況の中で、経済社会の活力の維持を図るために、誰もが意欲と能力のある限り、働くことができる「生涯現役社会」の実現に向けた取り組みを進めているところです。

これからまちづくりには、行政だけではなく、地域で活躍されるいる皆様の協力が必要です。是非とも、会員の皆様の長年の知識と経験を活かして、地域社会の支え手としてご活躍いただきたいと思います。

最後になりましたが、貴センターのますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、新春のご挨拶といたします。

平成二十五年十月末までの就業状況は、会員数五四二人、請負事業の受注件数三件、受注契約金額は、一億四千七百三十四件、受注契約金額は、六拾八万円、就業率九二・二%、派遣事業の受注件数二三件、受注契約金額二千二百五拾五万円、併せて一億七千二拾三万円であり、前年同期比二千四百一拾五万円の減額であります。

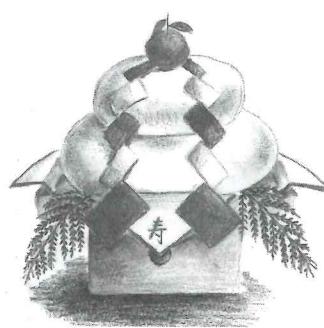
会員役職員が一丸となり、公共や一般家庭からの新規受注増に大変な努力を頂いておりましたことに対し感謝申し上げます。

今年は、景気回復が実現し、地域の活性化が進むことを期待して、新規就業開拓に努め就業実績の向上を図ると共に発注者や高齢者の要望に応えるよう確実な就業に専念し、地域の活性化に貢献する、安心安全なセンターとして一層の効率的な事業運営を行つて参りますので行政をはじめ、関係機関、会員役職員のご理解とご支援をお願い申し上げます。

シルバー人材センターの基本理念は「自主・自立・共働・共助」であり就業を通して高齢者の知識経験を活かして、地域に貢献し、福祉の実現生きがい就業となり会員同士の積極的な交流、楽しいセンターでありたいと思います。

今年は馬年であり馬のように早く景気回復が進展し栄えることを期待するものであります。

現在の「阿武町基本構想・基本計画」の最終年度を迎えており、十年を節目とする大きな計画の達成年度であります。こうした中、会員の皆様方には、町行政の中においては、宿・日直業務、コミュニティワゴン運転業務、園児送迎業務、清掃管理業務など多種業務において貢献をいたしております。皆様の活動が地域にと



つては、なくてはならない存在となつてゐるところです。

本格的な高齢化社会を迎えておりましたが、今後は、ますます地域社会において高齢者の役割は重要な要素となります。このような社会情勢の中、シルバー人材センターにおける本格的な高齢化社会を迎えておりましては、会員の皆様方の豊かな経験により培われた技術をそれぞれの分野に活用され、各種事業が進められておりますが、こうした皆様の活動が、地域の活性化につながると信じております。

終わりに、萩広域シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様方がご健康で一層のご活躍されることを祈念申しあげまして、新年のごあいさつといたします。

阿武町では、平成二十六年度は、現在の「阿武町基本構想・基本計画」の最終年度を迎えており、十年を節目とする大きな計画の達成年度であります。こうした中、会員の皆様方には、町行政の中においては、宿・日直業務、コミュニティワゴン運転業務、園児送迎業務、清掃管理業務など多種業務において貢献をいたしております。皆様の活動が地域にと

全国でも屈指の剣道道場が明倫小学校敷地内にあります。剣道家憧れの有備館です。時代劇のロケにも使用された趣ある館ですが、長年の使用から障子が古びていたので、シルバー事業普及月間の十月にあわせて、張替作業を二日間かけて行いました。

全部で四十一枚と大量でしたが、手なれた障子張替班員と事務局職員五名で晴天の日を選び、いつきに行いました。四十枚ともなるとさすがに圧巻で市担当課からも丁寧なごあいさつを頂きました。張替えた後の雄姿は当時をしのぶことができて、障子の陰に「もののふ」を見た気がして、萩市の観光の顔の一つに貢献ができたことを会員さんと喜びました。



労働安全講習会（草刈機）



初めての就業 一本の電話から



それは一本の電話からでした。「栗の皮むきを頼めますか」何せ事務局の職員の年代では栗の皮むきの経験はない。どうしたものか、とりあえず栗ごんを作れるベテランの主婦歴がある会員さんにあたってみた。ものは試しと何人かの職員も栗の皮むきをしてみたが、いつこうにはかない。しかし、さすがに会員のベテラン主婦は一つの栗を手ぎわよくさつさとむく腕前であった。またたく間に10kgがむけた。これには職員も満足の仕事であったようであった。昔で何回か発注を頂いた。昔とった杵柄とはこのことが、参った。



今年、干支を迎える中の会員さんに聞いてみました。

- ① 住所
- ② 入会年
- ③ 趣味
- ④ 人生におけるドラマ
- ⑤ 今年の抱負
- ⑥ シルバーに一言

- ① 上野
- ② 15年11月
- ③ 園芸
- ④ 大病からもどったこと
- ⑤ 健康につとめる
- ⑥ これからもよろしくね



西村 健二さん

- ① 浜崎
- ② 20年4月
- ③ 旅行・読書
- ④ 仲よく過ごせたこと
- ⑤ 元気よく働くこと
- ⑥ 仲よく働きましょう



秋枝 千津子さん

- ① 江向
- ② 20年4月
- ③ マージャン
- ④ 子供が生まれたこと
- ⑤ 健康でがんばる
- ⑥ 健康で働きましょう



松尾 恒明さん

- ① 小畑
- ② 23年9月
- ③ 園芸
- ④ 2人の子供が育ったこと
- ⑤ 元気に働く
- ⑥ がんばりましょう



岡 美代子さん

- ① 玉江
- ② 20年6月
- ③ ウォーキング
- ④ 子宝に恵まれた
- ⑤ 明るく生きる
- ⑥ 元気で働きたい



森本 定夫さん

- ① 片俣
- ② 23年11月
- ③ カラオケ
- ④ 大病したこと
- ⑤ 元気でありたい
- ⑥ 働ける間はがんばりましょう



中村 アサヨさん

- ① 紫福
- ② 22年1月
- ③ スポーツ 野球
- ④ 7年目にして子がさずかった
- ⑤ 健康には気をつける
- ⑥ 地域に貢献しましよう



山中 明治さん

- ① 川島
- ② 22年12月
- ③ 園芸・手芸
- ④ へいほんに生れたこと
- ⑤ 健康でチャレンジする
- ⑥ 笑顔が一番



戸川 祥子さん

安全だより

「安全は一聲かける
ゆとりから」

(全国統一安全就業スローガン)

今年度十一月末現在の事故件数は

五件です。

残念ながら今年度も多くの事故が

発生しています。特に、賠償事故はセンターの信用を損なう原因となります。注意すれば防げる事故ばかりです。

さらなる安全意識を持つて就業して下さい。

安全就業は、シルバー人材センタにとつて最も重要なことです。

適正就業にご理解を!

公益社団法人への移行に伴い、これまで以上に適正就業についての取り組みが求められています。

就業日数・就業時間・継続長期就業について、是正や調整を図っていますので、会員の皆さんのご理解をお願いします。

また、希望職種の変更や就業可能な仕事等のある方は申し出下さい。適性を考慮の上、今後の就業の提供に反映したいと思います。

継続就業の交替の申し出は早目にご連絡を下さい。毎年、何人の会員さんが年度末に突然事務所に来られて、来週から交替したいとありますが、急には手配もできないだけではなく、発注者にもご迷惑をおかけいたしますので、その旨よろしくお願ひします。

安全+就業中の事故状況

地区	発生日	内 容	傷害・物損
萩	6月7日	草刈	水道パイプ切断
須佐	7月2日	草刈・伐採	車ボンネット破損
萩	7月26日	草刈	車ガラス破損
萩	9月25日	草刈	車左ドア傷
萩	9月28日	就業途上	左手小指骨折



右から2番目、受賞を待つ堀課長



会員の皆様が安全就業に意識を持ち、さらに健康管理や、就業途上、就業時の安全を心掛け、これからも健康で活力あるシルバー人生を過ごせるよう「事故0」を目指し頑張りましょう。

山口県シルバー人材センター連合会総会において、永年シルバー事業に貢献した職員表彰が行われ、当センターから堀雅子業務課長が選ばされました。

堀課長は設立当初からの生え抜きとして、シルバー人材センターの統合や財務改善計画に尽力され、会員や職員からも厚い信頼を受けて職務をまつとうされたことが高い評価となりました。

今後もシルバー事業の発展に寄与されるものと存じます。

自分で手続きをして下さい。

センターで得た「配分金収入」は所得税法上「雑所得」に区分され、65万円まで控除されます。1月下旬に「配分金支払証明書」を作成しますので、確定申告で必要な方は、各配分金支払日

1月24日(金)	2月25日(火)
3月25日(金)	4月25日(金)
5月23日(金)	6月25日(水)
7月25日(金)	8月25日(月)
9月25日(木)	10月24日(金)
11月25日(火)	12月25日(木)

事故緊急時の連絡
シルバー人材センター
の休日及び時間外

緊急連絡先

☎090-7974-5503 (萩・阿武
むつみ)
☎080-5611-9328 (須佐)
☎080-5611-9334 (田万川)

配分金所得について
確定申告について

職委委委員長
員員員員
森吉藤神中
田屋谷田村
一恭幸安久
宏子資子一